

特別賞

宇都宮市 建設部

宇都宮都市計画道路事業 3・4・111号泉ヶ丘線 (御幸・岩曽工区)

都 市 名	栃木県宇都宮市	事業主体	宇都宮市
<p>事業概要</p> <p>泉ヶ丘線は、県道氏家宇都宮線から、国道123号を結ぶ全長4.4kmの都市計画道路である。 当該路線は、急速な周辺の開発にともない、交通量が増加したにもかかわらず、地域内の道路は狭隘で歩道がないうえ、JR宇都宮線の大原踏切は、車両と歩行者及び自転車とのすれ違いなど交通が危険な状態にあり、円滑かつ安全な交通環境の向上が求められていた。 本事業は、県道氏家宇都宮線から、国道4号を結ぶ1,049mの区間において、JR宇都宮線を立体交差化（御幸町アンダー）により、整備したことで交通の円滑化をはじめ、安全な交通空間を確保するとともに、都市防災機能、生活環境の向上が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業延長：1,049m ○幅 員：16m ○事業費：約86億円 ○事業期間：平成9年度～平成24年度 			
<p>表彰理由</p> <p>本事業により、宇都宮駅付近で主要な環状道路として機能が發揮され、周辺道路の渋滞緩和や安全な交通空間の確保をはじめ、地域住民の生活環境を向上させたことが評価された。 今後、さらに環状線の整備が進み道路ネットワークが広がることで、人や物の流れが活性化され、地域の更なる発展に期待が寄せられた。</p>			

